

第 10 回理事会

8 月 23 日 午後 5 時～6 時 50 分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣・林各常任理事、武藤・沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 新公益法人対策について

一般社団法人移行認可申請に伴う提出書類について協議、了承した。

2 次期(第 6 次)山口県保健医療計画への意見・要望について

来年度施行予定の第 6 次山口県保健医療計画策定に向けて、本会の意見・要望を県に提出することについて協議、了承。テーマごとに執筆担当者を決定した。

3 4 種混合ワクチン接種料金(案)について

4 種混合ワクチンが本年 11 月 1 日より定期接種に導入される予定となったため、広域における個別接種の参考単価案を協議、了承された。

4 子宮頸がん等ワクチン接種料金(案)について

子宮頸がん等ワクチン予防接種の接種費用の公的助成期間が来年 3 月 31 日まで延長されている。来年度より定期接種に導入が検討されているため、広域における個別接種の参考単価案を協議、了承された。

5 岩国空港医療救護活動に関する協定書の締結について

岩国空港は軍民共用空港として、本年 12 月 13 日開港に向けて準備が進められている。国は国内の直轄管理するすべての空港において航空機事故に対する医療救護活動について協定を締結しているため、本会に対しても協定書締結の依頼があり、協議の結果、締結することを了承した。

人事事項

1 障害者虐待防止連携協力会議委員について

昨年 6 月に成立した「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等

関する法律」が 10 月より施行される。山口県障害者支援課より障害者虐待の防止、虐待を受けた障害者の保護及び自立支援並びに養護者に対する支援を適切に実施するための会議が設置されたので委員推薦の依頼があり、事務局長を推薦することに決定。

報告事項

1 山口県予防保健協会評議員選定委員会

(7月26日)

評議員の選定を行った。(濱本)

2 全国有床診療所連絡協議会総会

(7月28日～29日)

宮崎県で開催。第1日目は総会、講演3題が行われ、第2日目はシンポジウム「新しい有床診療のあり方～無床化した診療所からの提言～」及び日本医師会長の特別講演が行われた。(河村)

3 第8回日本医師会男女共同参画フォーラム

(7月28日)

富山県医師会の担当により、富山市内で開催された。横倉日本医師会長、岩城勝英富山県医師会長の挨拶後、渥美由喜氏(厚生労働省政策評価に関する有識者会議委員/東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長)による基調講演「医療機関におけるワークライフバランス」が行われた。次に、日医男女共同参画委員会及び日医女性医師支援センター事業についての報告があり、引き続き行われたパネルディスカッション「変わる～男女共同参画が啓くワークライフバランス」では、4名の演者がそれぞれの立場から講演を行い、総合討論の後、「第8回男女共同参画フォーラム宣言」が採択された。参加者は359名、来年度は本県担当で25年7月27日(土)に山口市において開催する。(今村)

4 長門市医師会役員との懇談会(7月31日)

次期保健医療計画、24年度保険指導、診療報酬の改定と問題点、調剤薬局における問題点等について協議した。(河村)

5 健康やまぐち21「第1回歯科保健分科会」

(7月31日)

「歯科口腔保健の推進に関する法律」(平成23年8月施行)が県計画として

位置付け、また条例に基づく推進計画としても位置づけられたため、歯・口腔の健康づくり推進計画(仮称)策定について今後検討していくことになった。(山縣)

6 医事紛争防止研修会(8月1日)

済生会下関総合病院において開催。「医療関係者からの相談事例」(浜崎正己弁護士)、「医療紛争の現状と問題点」(林県医師会常任理事)の講演等を実施。参加者92名。(林)

7 広報委員会(8月2日)

会報主要記事掲載予定(9・10・11月号)、県民公開講座及びフォトコンテスト、tys「スパ特」のテーマ、歳末放談会、日本医師会テレビ健康講座について協議した。(林)

8 個別指導「宇部地区」(8月2日)

病院1機関について実施され立ち会った。(萬)

9 自賠責医療委員会・山口県自動車保険医療連絡協議会(8月2日)

役員の選出及び未解決事例1例について協議。引き続き自動車保険医療連絡協議会を開催。損調部会会員会社10社及び損保料率算出機構が出席し、未解決事例について処理結果・経過を報告。(加藤)

10 第1回禁煙推進委員会(8月2日)

今年度より新たに会内委員会として発足。今後の活動方針など協議した。(山縣)

11 山口県母子保健対策協議会 HTLV-1 母子感染予防専門委員会(8月2日)

栄養方法選択の説明例の活用や児のフォロー体制などについて協議した。(浜本)

12 山口県立病院機構評価委員会(8月3日)

前回の報告から素案をまとめ、山口県知事に提出することとなった。(小田)

13 第1回山口県糖尿病療養指導士講習会(8月5日)

今年度第 1 回目を開催した。受講者 187 名。(山縣)

14 山口市・吉南医師会役員との懇談会(8月8日)

次期保健医療計画、24 年度保険指導、診療報酬の改定と問題点、山口アクティブ・エイジングシティ構想、山口産業保健推進センターの存続等について協議した。(河村)

15 保険指導ピア・レビュー(8月9日)

病院 1 件に対して、今後の診療報酬請求業務についてピア・レビューを実施した。(萬)

16 防府医師会女医部会総会・特別講演(8月9日)

小田会長が来賓として祝辞を述べた。事業報告等の議事後、防府女医部会の山縣副部長による「山口県医師会男女共同参画部会の活動状況報告」の発表、東京医科大学医学教育学講座の泉 美貴教授による特別講演「女性が医師として生きるコツ」が行われた。(林)

17 地域医療連携システム全体会議(8月9日)

地域医療再生計画事業における各地域の取り組み状況について報告があり、協議した。(藤本)

18 第 9 回男女共同参画フォーラム小準備委員会(8月10日)

基調講演の演者、フォーラムのテーマ、シンポジウムのシンポジストの候補者を協議した。(今村)

19 精神疾患ワーキンググループ(第 3 回)会合

(8月16日)

精神疾患の疾病ごとの機能表及びイメージ図案について、協議した。(弘山)

20 第 43 回中四九地区医師会看護学校協議会

(8月18~19日)

川内看護専門学校を引き受けて開催。「自ら考え行動できる力を育む看護教育への転換」をテーマに協議・研修等が行われた。(田中)

21 中国四国学校保健担当理事連絡会議、中国地区学校保健・学校医大会(8月19日)

岡山県医師会引受。午前中の中国四国学校保健担当理事連絡会議では各県からの提出議題 12 題及び日本医師会への要望を協議した。午後からの中国地区学校保健・学校医大会は研究発表 4 題及び特別講演 2 題が行われた。(山縣、沖中)

22 日医周産期・乳幼児保健検討委員会

(8月22日)

日医会長からの諮問事項「母子保健法の課題とあるべき方向性(小児保健法の可能性も含めて)」について協議した。(濱本)

23 会員の入退会異動

入会 10 件、退会 8 件、異動 11 件。(8月1日現在会員数:1号 1,309 名、2号 950 名、3号 431 名、合計 2,690 名)